

報道関係各位

2024年6月3日
株式会社 eve autonomy

eve auto の自動運転車両に搭載された安全機能や 障害物検知機能を紹介する資料を公式サイトにて公開

～シナリオや事例で見る、サービスを導入する際の安全性向上対策も掲載～

株式会社 eve autonomy（イブ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、最新資料「eve auto 安全機能のご紹介」を公式ホームページにて公開しました。

この資料では、eve auto の自動運転車両に搭載されている安全機能に関する情報をはじめ、センサーによる視野範囲、eve auto を導入する際の代表的な安全対策の事例などを提供しております。

資料のダウンロードはこちら：https://eveautonomy.com/download/ebook_01-2-2-3-3



・資料の特徴

1. eve auto の車両に搭載されている安全設備のご紹介

eve auto の自動運転車両には、レーザーセンサーをはじめ、バンパースイッチ、安全を知らせるランプやスピーカーなどが装備されています。またセンサーによる安全確保の視野範囲、検出条件の留意事項などが詳しく解説されています。



2. 障害物検知機能について

eve auto の自動運転車両は、主に3つで構成される障害物検知機能を有しています。

- ① 出発時の周囲安全確認
 - ② 走行時の進行報告安全確認
 - ③ 交差点や横断歩道など特に注視する箇所の安全確認
- これらの機能について詳しく解説されています。



3. eve auto 導入時に講じた安全対策事例

自動運転車両の機能説明だけでなく、実際に導入されたお客様と共に工夫した現場での安全対策の実例を掲載しており、導入時の参考となり得る重要な情報となります。

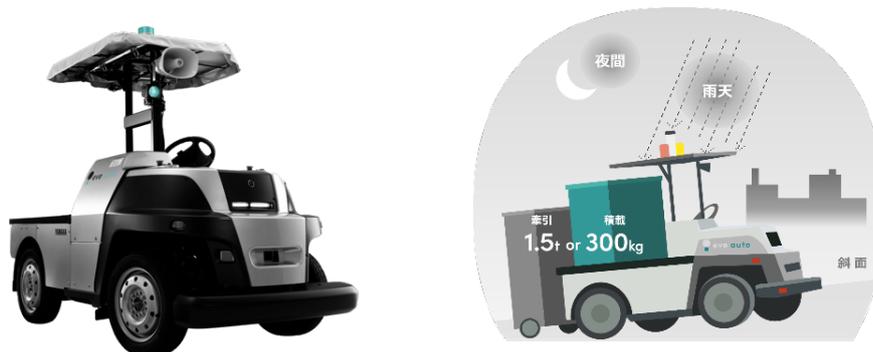
安全対策の項目	事例
1. 走行レーン可視化 / 歩車分離	<ul style="list-style-type: none"> 自動運転車走行経路をラウンド周知 歩行者専用グリーン帯を敷設
2. 交差点や死角に制御装置の設置	<ul style="list-style-type: none"> 信号機設置、車両連携 パトランプ設置、車両連携
3. セーフティドライバー運行 (安全確認できるまで数ヶ月程度運転手同乗)	<ul style="list-style-type: none"> 周囲に認知されるまでセーフティドライバー乗車

*eve auto の自動搬送車両には、安全を確保するための様々な機能が装備されておりますが、車両のみで安全を保証するものではありません。車両の仕様をよくご理解いただいた上でサービスをご利用ください。

*本資料は eve auto の機能をわかりやすく伝えることを目的に製作しております。より詳細な情報は専門スタッフへお問い合わせ、または車両と一緒にお渡しします各種マニュアルをご参照ください。

・自動搬送サービス「eve auto」：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせず自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto®は、高い信頼性により全国で活用されている EV カートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、**雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル 4 での無人搬送運用を実現**しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。現在、全国約 40 拠点・50 台が稼働しています。



自動運転 EV を活用した屋外対応の自動搬送ソリューション「eve auto®」

【主要スペック】

製品名	eve auto(イブ・オート) FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー (スペア交換可能)
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度 (17%) 無負荷・手動運転時、 6.8 度 (12%) 積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4 (自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止)
主な管理機能	FMS(フリートマネジメントシステム) : PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携 等

- ・eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社 eve autonomy 事業開発部
TEL：0538-40-9170
Mail：mk@eveautonomy.com
Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1
代表取締役社長：星野 亮介
HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は、「今日から自動化」をスローガンに、工場や物流施設の主に敷地内での屋外搬送業務を、自動運転技術の活用により無人搬送を実現するサービス「eve auto®」を提供するソリューションプロバイダーです。ヤマハ発動機株式会社と株式会社ティアフォーの技術力を結集し、世界最先端の自動運転技術と長年グローバルで培ってきた品質と信頼を基に、社会課題解決に取り組み、世の中の変化に求められるワークスタイルの実現に貢献してまいります。